

ライオンズクラブ国際協会公認プロトコール 役員及び来賓の席順

下記は 2015 年 10 月、ハンガリー・ブダペスト国際理事会会議にて、PR 委員会が役職の順位を見直し、その目的は、役職順位をより明瞭なものにし、息の長いものに保つ（すなわち、今後頻繁な変更をしなくて済むようにする）とともに、プロトコールの中に新しい役職を組み込むことでした。

改定にあたっては、役職のレベル、役職が投票で選出されるものか任命されるものかという点、独特な文化の違いといったことを基準に検討され、同年 11 月 6 日付で事務総長兼幹事のスコット・ドラムヘラーから発表されています。

- | | | |
|---|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 国際会長 2. 前国際会長／LCIF 理事長 3. 国際副会長（地位の順） 4. 元国際会長 (b) * 5. 国際理事 (a) 【アポインティ*】 6. LCIF 理事会 7. 元国際理事 (c) 8. GMT・GLT・FWT
国際コーディネーター 9. GMT・GLT 会則地域リーダー 10. LCIF エリアコーディネーター
FWT・GMT・GLT エリアリーダー 11. 複合地区協議会議長 (a) 12. 地区ガバナー (a) | <ol style="list-style-type: none"> 13. 国際運営役員・
会則地域幹部スタッフ 14. 前協議会議長 (a)** 15. 元協議会議長 (a) 16. 複合地区 GMT・GLT・FWT・
LCIF コーディネーター 17. 前地区ガバナー (a) 18. 副地区ガバナー（地位の順） 19. 複合地区委員長 20. 元地区ガバナー (a) 21. 複合地区協議会幹事 (a) 22. 複合地区協議会会計 (a) 23. 地区幹事 (a) 24. 地区会計 (a) | <ol style="list-style-type: none"> 25. <u>地区 GMT・GLT・FWT・LCIF コー
ディネーター</u> 26. リジョン・チェアパーソン (a) 27. ゾーン・チェアパーソン (a) 28. 地区委員長 (a) 29. クラブ会長 (a) 30. 前クラブ会長 (a) 31. 元クラブ会長 (a) 32. クラブ幹事 (a) 33. クラブ会計 (a) 34. 複合地区幹事職員 (a) 35. 複合地区会計職員 (a) 36. 複合地区幹事職員 (a) |
|---|---|---|

- ① 前国際会長の役割である LCIF 理事長の役職が明記され、LCIF の構成が変わったことにより、6 位に LCIF 理事会の理事が新規追加されたこと。
 - ② GMT、GLT、FWT が国際コーディネーターから始まり、それぞれの段階の順位で正式に明記されたこと。なお、公認プロトコール（英文）では FWT が FWC と記載されている。
 - ③ 複合地区協議会議長が現職、前職、元職と明記されたこと。
 - ④ 副地区ガバナーが第一、第二でなく、地位の順と簡略されたこと。
 - ⑤ 地区 GMT、GLT、FWT 地区コーディネーターについて、プロトコール順位が複合又は地区においての扱いとされたきたが、当地区で以前より用いている順位が正式とされた。
 - ⑥ クラブにおいても元クラブ会長が追加されたこと。
- (a) 2 人以上いる場合には、姓のアルファベット順で決める。最初の字が同じなら 2 番目の文字、3 番目の文字とずらす。姓がまったく同じ場合には、同じ要領で名を使う。姓も名も同じならライオン歴の長い人が先になる。
 - (b) 2 人以上いる場合には、もっとも近年にその役を務めた人が先になる。
 - (c) 2 人以上いる場合には、元国際会長と同じ（上記 (b) 項参照）であるが、同じ年度に理事を務めた人が 2 人以上いる場合には (a) の規定が適用される。